



6月 ちゅうりっぷだより



2024. 6. 1

天気の良い日には、戸外に出て、散歩を楽しんだり、園庭で砂遊びをする子どもたち。散歩車から見える乗り物を指さして「アッ！」と気づいたり、園庭では、砂を手で掴んでみたり、保育者がカップで作った形を潰して楽しんでいます。砂の感触に初めはドキドキしていた子どもたちですが、慣れてくると砂の上をハイハイで移動したり、カップやスコップを持っていることも…！月齢の小さなお友だちもシートの上に転がって、日向ぼっこを楽しんでくれていますよ。これから梅雨の時期に入って、外に出られる回数が減るかもしれませんが、保育室の中でも楽しめることや、体を使ったあそびなどを取り入れていこうと思います。



アーメンはじめよ

朝みんなが登園してから礼拝を守っています。「アーメンするよ」と声をかけると「何が始まるの？」と寄ってきます。保育者の歌う讃美歌に合わせて体を揺らしたり、手を同じように組んでみたり…。礼拝を始めていく中で、讃美歌に触れたり、お祈りを聞くことに親しみを持ってほしいと思います。また、お友だちのことを知ってほしいと思いお友だちの写真、マークのカードを使って紹介しています。自分の写真が出てくると目を大きく開いて「あっ！」と気づくお友だちもでてきました。



白い棚の遊びに触れてみよう



月齢の大きいお友だちから、白い棚を出してあそび始めました。選択自由あそびの中で、好きなあそびを選びます。初めての日は、ポットン落としやコイン落としのあそびを提示しました。指先でつまんで入れたりポトン！と落ちる音や感覚に喜ぶ子どもたちの姿がありました。これから、色々なあそびを提示していき、あそびが広がっていくことが楽しみです。

絵の具でポンポン！

6月は、アジサイをスタンプや、指絵の具を使ってあそびたいと思っています。夏の感触あそびに向けて、絵の具をツツツツついてみたり、べちゃっとつけてみたり…。絵の具の感触にびっくりして涙するかな…？子どもたちと一緒にあそびを楽しんでいきたいと思っています。

ふれあいあそび～ちょちちょち あわわ～

「ちょちちょちあわわ かいぐりかいぐり とつとのめ おつむてんてん ひじとんとん…」と、わらべ歌ならではの不思議な言葉の響きと、くすぐりや、ツツツツされる感触に、子どもたちは声を出して笑っています。お子さんと触れ合い、ほっこりできる時間を楽しんでみてください♪



おねがいとおしらせ

- 6月から気温が高い日は、沐浴、シャワーが始まります。
体調チェックをシャワー・どろんこカードに忘れずに記入をしてください。
(記入漏れの場合は、シャワー・どろんこは、できません)
- 花の日礼拝の日にお花を一輪持ってきてください。
- 朝は気温が下がっていても日中は暑くなります。半袖で登園し、着替えを多めに入れてください。

ちょちょちあわわ

「ちょちょち あわわ かいぐりかいぐり とつとのめ おつむてんてん」

わらべうたならではの**普段は使わないちょっとふしぎな言葉の響き**が子どもの興味をひきます。

寝た姿勢でもできるので、最初は大人が手を取って動かしながら遊んであげましょう。

何度もやって子どもが動きを覚えたら、向き合って一緒に遊ぶこともできます。